

住民と議会をつなぐ

議会だより

2021年
第51号



アネハヅル

6月27日栗国村内で撮影 四方正良氏提供
県内で初めて確認されたアネハヅル。
渡り鳥ですが、今回は迷鳥として渡来してきたようです。
ヒマラヤ山脈の高地を越えることでも知られています。

目次

- 令和3年度一般会計予算 2～3
- 議決結果賛否一覧 4～5
- 一般質問(3月・6月) 6～13

令和3年

発行:栗国村議会
編集:議会広報調査特別委員会
〒901-3792
沖縄県島尻郡栗国村字東367番地
電話(098)988-2222
FAX(098)988-2281



令和3年度
第2回
3月定例会
3月定例会
令和3年度
第2回
3月定例会
3月定例会

令和3年度
一般会計予算

令和3年度
特別会計予算

15億9,768万9千円を可決

5億1,321万2千円を可決

3月定例会は、3月9日から3月12日(4日間)の会期で開かれ、初日に村長から令和3年度の施政方針演説がありました。今定例会では、新年度当初予算のほか令和2年度補正予算等20件が提出され、原案のとおり可決されました。

令和3年度の主な事業

主な新規事業は、離島廃棄物適正処理促進事業 14,300千円、粟国村漁業組合浮き漁礁設置4,000千円

キャンプ場運営管理 11,330千円、小学生3、4年生副読本制作事業 4,620千円、GIGAスクールサポーター配置事業 4,425千円、中学校教員住宅耐震耐力度調査 10,232千円、村史編さん費 6,200千円などがあります。また主な継続事業は、粟国村慰霊碑周辺環境整備事業 27,255千円、子育て支援事業 63,800千円(施設、公園の整備)、ハブ対策事業 5,291千円、学力向上支援事業 12,235千円などがあります。

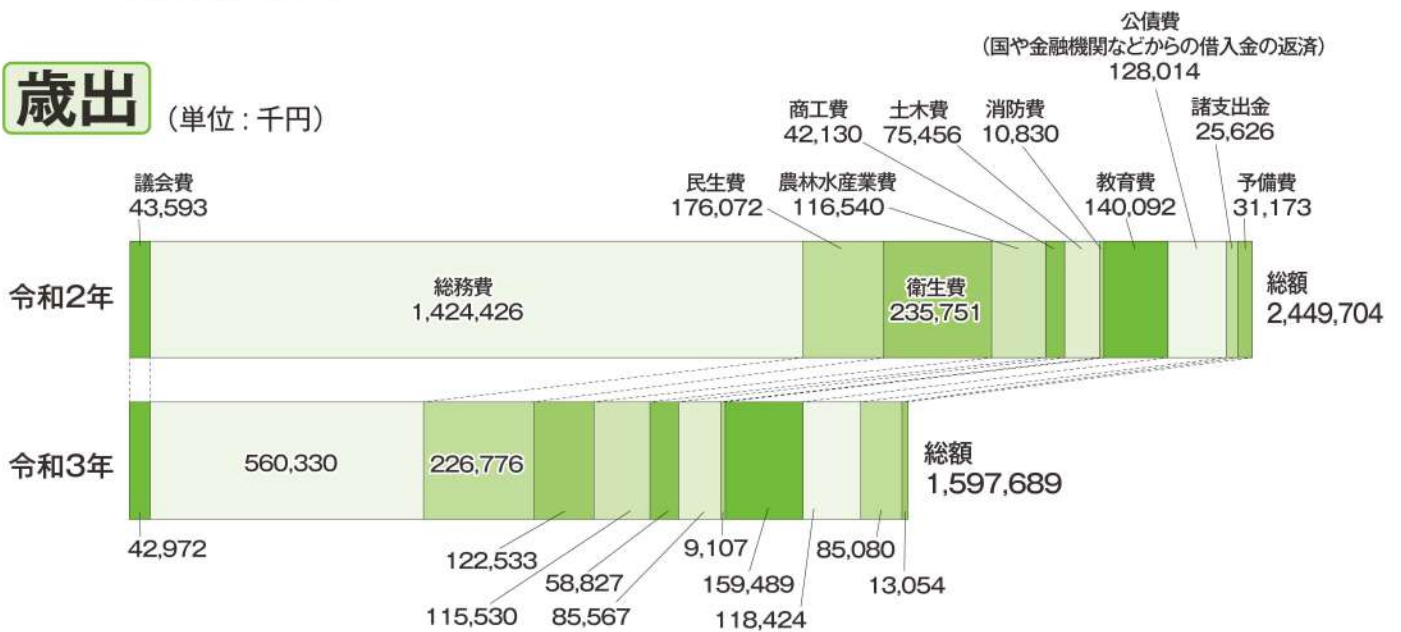
歳入

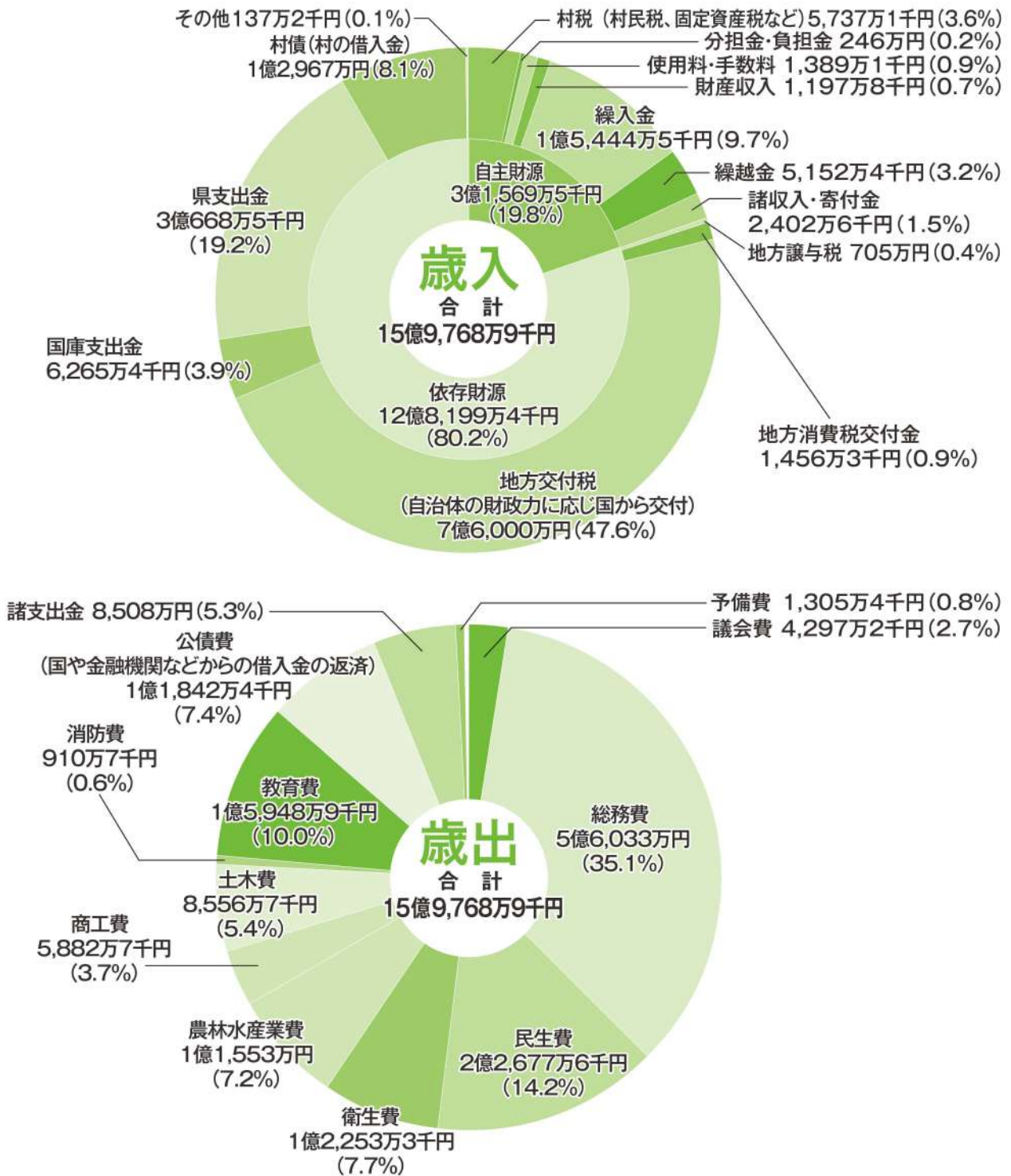
(単位：千円)



歳出

(単位：千円)





令和3年度特別会計歳入歳出予算

(単位：千円、%)

会 計	令和3年度	令和2年度	前年度比較	
			増減額	増減率
国民健康保険特別会計	86,496	92,201	△5,705	△6.2%
航路事業特別会計	324,635	708,514	△383,879	△54.2%
簡易水道事業特別会計	38,332	146,322	△107,990	△73.8%
農業集落排水事業特別会計	22,007	22,018	△11	0.0%
村民牧場事業特別会計	33,276	26,656	6,620	24.8%
後期高齢者医療特別会計	8,466	8,607	△141	△1.6%
特別会計合計	513,212	1,004,318	△491,106	△111%



令和3年 第2回 栗国村議会 定例会 議決結果賛否一覧表(3月)

会期：令和3年3月9日から3月12日までの4日間

議案	件名	結果	結果日付	小橋川 聡	赤嶺 真知子	太田 晃	与那城 義幸	城間 成弘	上江洲 智章	山城 雅雄
議案第3号	令和2年度第栗国村一般会計補正予算(第6号)について	可決	3月9日	○	○	○	○	○	○	
議案第4号	令和2年度栗国村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	可決	3月10日	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	令和2年度栗国村航路事業特別会計補正予算(第3号)について	可決	3月10日	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	令和2年度栗国村簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)について	可決	3月10日	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	令和2年度栗国村農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)について	可決	3月10日	○	○	○	○	○	○	
議案第8号	令和2年度栗国村村民牧場事業特別会計補正予算(第2号)について	可決	3月10日	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	令和2年度栗国村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決	3月10日	○	○	○	○	○	○	
議案第10号	令和3年度第栗国村一般会計予算について	可決	3月11日	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	令和3年度栗国村国民健康保険特別会計予算について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	議 長
議案第12号	令和3年度栗国村航路事業特別会計予算について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	令和3年度栗国村簡易水道事業特別会計予算について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	令和3年度栗国村農業集落排水事業特別会計予算について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	令和3年度栗国村村民牧場事業特別会計予算について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	令和3年度栗国村後期高齢者医療特別会計予算について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	栗国村歯科診療所条例の一部を改正する条例について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	
議案第18号	栗国村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	3月12日	○	○	○	○	○	○	
発議第1号	議会広報調査特別委員設置に関する決議について	採択	3月12日	○	○	○	○	○	○	
	議会広報調査特別委員の選任について	報告	3月12日	○	○	○	○	○	○	
発議第2号	後期高齢者医療制度窓口負担2割化の中止を求める意見書について	採択	3月12日	○	○	○	○	○	○	
発議第3号	新型コロナウイルス感染拡大に伴う国民健康保険税(料)の特例減免等の継続を求める意見書について	採択	3月12日	○	○	○	○	○	○	

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」、除斥者は「除」とします。

※議長は採決に加わりません。(可否同数の場合を除く)

令和3年 第4回 栗国村議会 臨時会 議決結果賛否一覧表(4月)

会期：令和3年4月30日の1日間

議案	件名	結果	結果日付	小橋川 聡	赤嶺 真知子	太田 晃	与那城 義幸	城間 成弘	上江洲 智章	山城 雅雄
議案第20号	栗国村オートキャンプ場設置及び管理に関する条例について	可決	4月30日	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	公の施設の指定管理者の指定について	可決	4月30日	○	○	○	○	○	○	
承認第1号	栗国村税条例の全部を改正する条例の専決処分の承認について	承認	4月30日	○	○	○	○	○	○	議 長
承認第2号	アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認	4月30日	○	○	○	○	○	○	
承認第3号	栗国村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	承認	4月30日	○	○	○	○	○	○	
承認第4号	令和3年度栗国村一般会計補正予算書(第1号)の専決処分の承認について	承認	3月10日	○	○	○	○	○	○	

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」、除斥者は「除」とします。

※議長は採決に加わりません。(可否同数の場合を除く)

令和3年 第5回 栗国村議会 定例会 議決結果賛否一覧表(6月)

会期：令和3年6月14日、15日の2日間

議案	件名	結果	結果日付	小橋川 聡	赤嶺 真知子	太田 晃	与那城 義幸	城間 成弘	上江洲 智章	山城 雅雄
議案第22号	栗国村税条例の一部を改正する条例について	可決	6月14日	○	○	○	○	○	○	
議案第23号	栗国村オートキャンプ場設置及び管理に関する条例の一部改正する条例について	可決	6月14日	○	○	○	○	○	○	
議案第24号	栗国村航路事業条例の一部を改正する条例について	可決	6月14日	○	○	○	○	○	○	
議案第25号	第4次栗国村総合計画策定の承認について	可決	6月14日	○	○	○	○	○	○	
議案第26号	令和3年度栗国村一般会計補正予算(第3号)について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	
議案第27号	令和3年度栗国村航路事業特別会計補正予算(第1号)について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	
議案第28号	令和3年度栗国村簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	
議案第29号	令和3年度栗国村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	議
議案第30号	令和3年度栗国村村民牧場事業特別会計補正予算(第1号)について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	
報告第1号	令和2年度栗国村一般会計予算繰越明許費の報告について	報告	6月15日	○	○	○	○	○	○	
報告第2号	令和2年度栗国村簡易水道事業特別会計予算繰越明許費の報告について	報告	6月15日	○	○	○	○	○	○	長
報告第3号	令和2年度栗国村国民健康保険特別会計予算繰越明許費の報告について	報告	6月15日	○	○	○	○	○	○	
報告第4号	公共工事に関する行政報告について	報告	6月15日	○	○	○	○	○	○	
報告第5号	令和3年度栗国村一般会計補正予算書(第2号)の専決処分の承認について	承認	6月15日	○	○	○	○	○	○	
同意②号	農業委員の任命による同意について	同意	6月15日	○	○	○	○	○	○	
発議4号	沖縄戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	
発議5号	米軍航空機の低空飛行に対する抗議決議について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	
発議6号	米軍航空機の低空飛行に関する意見書について	可決	6月15日	○	○	○	○	○	○	

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」、除斥者は「除」とします。
 ※議長は採決に加わりません。(可否同数の場合を除く)

議会現場視察状況

議会運営委員会で、予算審議に関連する施設等について視察場所を決定し、定例会開会直後に視察を行っています。

3月定例会では、最終処分場、集落協議会機械倉庫、オートキャンプ場を視察しました。





※質問・答弁は要約して掲載しています。

令和3年3月定例会



山城 雅雄 議員

村税について

Q 質問

令和3年度一般会計予算について、固定資産税の中で家屋が現年度分15、645千円は何件分を予定しているのか。滞納繰越分4、633千円は何件なのか。徴収対策は。

A 答弁 高良修一 村長

固定資産税家屋現年度分は395件、滞納繰越分は112件を予定しています。徴収対策については、今後督促状や臨戸訪問の実施、会社等への給与等照会を実施し、悪質な件に

Q 質問

ついては差し押さえ等を実施し徴収率向上へ努めます。

Q 質問

令和元年度決算について、固定資産税滞納繰越分10、954、400円で件数147件とのことだが何件減ったか。また徴収額は滞納者について何度通知して何名戻ってきたか。その対策は。

A 答弁 高良修一 村長

54件減りました。153名に通知書を発送し、31名が郵便で戻ってきています。今後の対策として各市町村等への住民票、戸籍の照会等を実施し、確実に処理していきます。

国保税について

Q 質問

特別会計について、令和2年度12月定例会で一般質問したが、国保税収入未済額555千円の徴収について。

A 答弁 高良修一 村長

令和3年3月1日時点で141、600円を徴収し、今年度中25、500円を見込んでおり、合計167、100円の収入を予定しています。

コロナ対策について

Q 質問

特別休暇の規定にコロナ対策事項を創設するか。時限立法的な措置を考へることが必要であると思うが。

A 答弁 高良修一 村長

人事院からの通知によ

り、新型コロナウイルス感染症対策に関し、出勤することが著しく困難であると認められる場合の休暇については、弾力的に取り扱っていきます。



赤嶺真知子 議員

ニューフェリーあぐにの建造について

Q 質問

令和2年12月18日の住民説明会の中で、令和2年11月23日以降度重なる機関故障が起きている。フェリーの運航トラブル、住民の不安は募るばかりです。フェリーを新しく造り変えてほしいという声です。なぜ造船会社を今回変えたのか。

A 答弁 高良修一 村長

平成30年4月に旧フェリーを建造した会社も含め見積もり入札により決定しています。

Q 質問

フェリーの建造を急がした経緯があったのか。

A 答弁 高良修一 村長

今回の新造船建造にあたってはフェリーの建造を急いだ経緯はございません。

Q 質問

令和2年12月22日から12月27日の臨時ドック、海水給水口、配管等の改修工事、わずか6日間で十分行えたのか。

A 答弁 高良修一 村長

糸満造船所においておこなった改修工事は緊急的な応急対応工事であり、

※質問・答弁は要約して掲載しています。

令和3年5月末に予定している補償ドックを25日程度予定しております。

《要望》

今後20年間安心して乗組員、乗客が利用できるように検討していただきたい。



城間 成弘 議員

栗国村社会福祉協議会 補助事業について

Q 質問

栗国村社会福祉協議会 補助事業 10、589千円、令和元年度、令和2年度の実績報告、収支報告書について伺う。

A 答弁 高良修一 村長

令和元年度の補助金確定額は 12、589千円、

令和2年度の交付決定額は 10、589千円である。実績報告は会計年度経過

後2か月以内に当該法人の理事会の承認を得た決算報告書及び監査報告書を提出することになって

Q 質問

令和元年度の実績と職員数、事業内容を説明してください。

A 答弁 上原美雅子

民生課長

令和元年度実績報告、収支報告が提出されており、補助確定額は12、589千円となっております。収入 35、507、397円、支出 20、624、565円で

児童委員活動、送迎委託、見守りを兼ねた配食の宅

配、地域福祉サービス事業としてスポーツレクレーション、訪問介護事業等実施しています。

Q 質問

約14、000千円の黒字の内訳を説明してください。

A 答弁 上原美雅子

民生課長

1千万円は社会福祉法人の積立、4、000千円余りは貸付業務やリフト車の故障などに備えていると説明をうけています。

《要望》

黒字状態にもかかわらず補助金交付されている。法人としての業務のあり方、補助金の精査を村はしっかりとこなしていきたい。

浮き魚礁設置について

Q 質問

栗国村漁業組合浮き魚礁設置4、000千円について、組合からの要望があつたとのことですが、総

会決定事項なのか。現在の組合加入者人数、年間一人あたりの水揚高、令和元年度、2年度実績報告、収支報告について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

令和2年10月27日に副村長、担当課長、担当者と漁業組合に出向き、水産業の現状等を聞き取りに行った際、魚礁設置の再要請があり、最初の要請は平成29年3月です。

正組合員16名、準組合員60名。令和元年度は全体で36.2トンですので一人当たり473kgとなります。実績報告、収支報告について報告は受けていません。

Q 質問

総会等開かれていないが、組合長名で要望書は提出されたのか。また組合の方に呼びかけをして説明会など開催し、意見・要望等聞いてはどうか。

A 答弁 高良修一 村長

意見を聞いて設置する予定。水産業の振興を図るため要望に応える形で今回予算編成しています。

《提案》

水産業振興をしっかりと進めるためには組合の意見を聞いて、新しく組織の再構築を支援していただきたい。

キャンプ場運営管理について

Q 質問

キャンプ場運営管理 11、330千円の詳細について伺いたい。



※質問・答弁は要約して掲載しています。

A 答弁 高良修一 村長

人件費会計年度任用職員3名雇用で6、599千円、維持管理委託に1、800千円、管理棟の工事1、800千円、需用費430千円、役員費332千円、備品購入費369千円となっています。

Q 質問

キャンプ場設置建設状況の説明を求める。

A 答弁 新里親房 経済課長

キャンプ場面積9、817平米、炊事棟2棟、休憩舎3棟、トイレ1棟、オートキャンプ車を駐車するスペース7区画、テール・ベンチを10セット置いています。

Q 質問

キャンプ場運営にあたって使用料等定める条例や規則等どうなっているか。

A 答弁 新里親房 経済課長

現在栗国村オートキャンプ場管理運営検討支援業務を委託し、今月中に終了しますので、それをふまえ決定します。

《要望》

利用者のことを考えた使用料の設定や災害や利用者等のトラブルや衛生面など様々なことを想定して条例・規則等策定していただきたい。

道路改修について

Q 質問

村道伊座根線道路改修2、584千円とありますが、マハナ近くの沖繩セルラー無線基地が設置されている周辺道路にギヌチ嶽拝所があるが、この道路は葬祭の時、通行する道路

なので改修できないか伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

村道伊座根線の改修工事については洞寺へ通じるアスファルト舗装道路が一部沈下して危険な状態であるため予算計上しています。ギヌチ嶽周囲の道路については、公衆用道路ではあるが、村道としての位置付けがまだございません。補助事業で対応できるか、また他の道路についても必要な改修があれば検討していきます。

《要望》

頻繁に通らない場所ではあるが、観光標識も設置され、草が繁茂している状態であるため、舗装するか環境整備を行っていただきたい。

製糖工場の季節工宿舎建設について

Q 質問

沖繩製糖業体制強化対策事業9、240千円、製糖工場の季節工宿舎建設の基本設計業務等の詳細について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

基本計画に4、598千円、基本設計に4、642千円となっています。

Q 質問

土地の面積、坪数、建物坪数、部屋数、運営管理、規則等どのような計画をしているか伺いたい。

A 答弁 新里親房 経済課長

設計前に基本計画の中で決めていく予定です。

Q 質問

操業時期以外の時期はどのように活用するのか

伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

12か月のうち季節工の方が利用するのは3か月、残りの9か月について既に同様な宿舎を造られたところは閉めているところもあります。JAさんは職員がいる間は指定管理できるが、その他の期間についてはできないとのことですので、他の利用方法を検討する必要があります。



太田 晃 議員

船舶の運航について

Q 質問

1船舶の定時運航、繰上運航、欠航について。

※質問・答弁は要約して掲載しています。

A 答弁 高良修一 村長

令和2年7月15日出航以降本年の2月末日まで運行計画は213航海を予定していましたが、その内定時運航が157航海、繰り上げが8航海、欠航が48回となっております。

Q 質問

港内うねりのため繰り上げも多いが、船入港時には繰り上げしなくてもよいのではないかとこの状態の時もあるように見受けられる。なるべく定時運航をお願いしたいが。

A 答弁 糸刈洋一

船舶課長

安全基準に基づき、繰り上げか欠航か決定している。海上の影響により2航路あり、波が荒いときは渡名喜周りで来る場合があり、若干時間も遅れる場合

もあります。なるべく定時運航を行いたいのですが、7時20分から30分頃に船長と連絡を取り合い、安全基準を基に海上の状況、港内の判断を行い、第一に乗船されるお客様の安全を考慮し決定しています。

Q 質問

農家、畜産農家への牧草の販売について

A 質問

現在村民牧場における採草量が13ヘクタールとなっており、村民牧場では2月末時点で103頭を飼育しており、常時牧草販売ができる状況にはなっておりません。

A 答弁 高良修一 村長

村民牧場は母牛と子牛の頭数は、1日に何ロール使用するか。

Q 質問

村民牧場は母牛と子牛の頭数は、1日に何ロール使用するか。

A 答弁 新里親房

経済課長

母牛58頭、子牛雄18頭、雌24頭、育成牛が3頭、月70巻ほど生産し、作り置きは250巻ほどあります。

Q 質問

草地を増やし、牛の頭数を増やせば獣医師の常駐もできる。畜産を奨励していただきたい。また牧草について困っている農家もありませんので、必要な時は購入できるか。

A 答弁 新里親房

経済課長

緊急時については対応していきます。



令和3年6月定例会



小橋川 聡 議員

会計年度任用職員募集・不採用について

Q 質問

令和3年度の会計年度任用職員の募集について、3月末に不採用通知を出されたと思いますが、令和3年度の会計年度任用職員の募集の経緯、採用決定の基準について具体的に説明願いたい。

Q 質問

最初の募集は3月10日で一度締め切ったから足りない場合に再度募集すれば不採用が出ることはないのではないか。さきほどどび吉の件ができましたが、部署の廃止で人を減らしたというが3名募集していますなぜ3名募集

A 答弁 高良修一 村長

令和3年度会計年度任用職員の募集は令和3年2月24日から3月10日までの期間で村のホーム



※質問・答弁は要約して掲載しています。

するの。3月10日まで募集したというが何名の方が応募したのか。

A 答弁 高良修一 村長

基本的な考え方として法的な解釈、会計年度の制度上の理解について判例上すでに判決が下っているものについての話ですが、公務員の任用は労働条件ではなく合法上の法律関係であり、任用期間満了によって当然に消滅するため解雇権濫用法理が類推適用されないというのが基本的な裁判所の考えでございます。つまり地方公務員には労働契約法の規定が採用されないために雇用については雇用者側の自由裁量に基づいているというのが基本的な考えであります。採用にあたっては資格要件は大切ですが、まず成績が悪かった方、勤務態度が悪かった、芳しくない方は採用しません。

Q 質問

制度上の問題ではなく、不採用通知が3月30日に出され、再就職がすぐに見つかりますか。

A 答弁 高良修一 村長

役場職員は法律、条例以外に基づく行動をするとはあり得ません。総務省からの会計年度任用職員としての在り方のマニュアルにも「長年勤めることの既得権も否定されたいです」と明記されています。

Q 質問

村長の施政方針の中で「すべての村民に公平で行政の温かい光が皆さんと降り注ぐ情のある行政の実現」といっているが弱い立場の方のことを考えるのであれば3月30日の

不採用通知はあり得ない。

A 答弁 高良修一 村長

大前提として3月31日をもって雇用契約は終了するというのを会計年度任用職員の皆さんには認識していただきたい。しかし今回は遅すぎましたので来年は3月上旬には採用の通知を出すよう指示しています。

新型コロナウイルスワクチン接種について

Q 質問

5月19日から新型コロナウイルスワクチン接種が開始されましたが対象者、接種率、今後の接種計画について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

65歳以上の対象者は272名で実際に212名の方が受けられました。2回目には207名の方

が受けられました。65歳以下の方は6月24日から25日、7月15日16日を予定しています。

Q 質問

予約のキャンセルが生じた場合の対応について、またその件について住民へ周知しているのか伺いたい。

A 答弁 濱川克也

民生課長

予約のキャンセルが生じた場合の対応については、何度も村内放送を通じて完全予約制と住民には周知しております。また予約の際には人数に応じて予約のワクチンを用意するので、キャンセルをしないように周知しているところです。

〈提案〉

優先順位のリストをつ

くってワクチンに無駄が出ないように準備いただきたい。

Q 質問

4月1日転入者についてはスムーズに接種できるか。また島外にいる高校生など連絡等スムーズに行っているか。

A 答弁 濱川克也

民生課長

市町村間でやり取りを行っています。現在住んでいる市町村へ連絡すれば接種できるようになっています。また県が実施する大規模接種会場でも予約できます。

《要望》

まだ周知がされていませんので早めに連絡して、スムーズな接種ができるようにしていただきたい。

※質問・答弁は要約して掲載しています。

農業振興について

Q 質問

第一次産業の振興について施策を達成するためには目標があると思いますが、今期のさとうきびの増産についてどのような計画しているのか伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

サトウキビ増産計画によりまずと令和3年度は収穫面積は34ヘクタール単収5.4トン生産量2442トン計画しております。また、被害軽減対策を目的とするセイフティネット事業においては、病害虫被害対策での農薬購入補助や圃場の設置、欠株対策、干ばつ対策等で支援を行っており増産活動の側面を支援しているところです。

Q 質問

今期の植え付け面積目標はどれくらいにしていますか。

A 答弁 新里親房 経済課長

総受付面積34ヘクタール、内訳として夏植え23ヘクタール、春植え1ヘクタール、株出し11ヘクタールを見込んでいます。

Q 質問

農業生産面積の拡大確保に向けた計画について具体的に説明願いたい。

A 答弁 高良修一 村長

農業生産面積の拡大というのが栗国村の農業においての一番の課題だと認識しているところです。現在土地基盤整備事業が済んだ地域は、4地区で合計152.6ヘクタールです。

Q 質問

令和2年度における荒廃農地は、6.2ヘクタールで、96%が利用されていますか。

ります。この荒廃農地については、農業委員会を中心に利用権設定を急務として今後進めます。また中間管理機構への斡旋については、すでに一件の実績がありますので、引き続き条件を満たす物件については本村出身者を中心に斡旋を進めます。

Q 質問

農家経営の安定化支援についてどのように計画しているのか伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

第4次栗国村総合計画においても具体的な施策として挙げておりますので、課題を解決しながら進めます。

Q 質問

春植えの苗の確保等増産に向けてどのようにお考えか。

A 答弁 高良修一 村長

春植え・夏植え・株出し、この3つがそろって、サトウキビはどんどん振興していくと思いますので来期の春植えにきちんと苗を準備します。

Q 質問

第一次産業、特にその中でもサトウキビがリーディング産業と考えています。農業の振興が栗国村の経済を引っ張っていく動力と考えます。今回指摘があった春植えについて用意ができていないとのことですが、春植え・夏植え・株出し、この3つがそろって、サトウキビはどんどん振興していくと思いますので来期の春植えにきちんと苗を準備します。

A 答弁 高良修一 村長

春植えの苗の確保等増産に向けてどのようにお考えか。

Q 質問

避難誘導標識設置について



与那城 義幸 議員

昨年度避難誘導標識が設置されていますが、設置した場所と避難場所の選定経緯を伺いたい。また避難場所までどのように誘導案内があるのか伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

昨年度、内閣府沖繩総合事務局の沖繩観光防災力強化支援事業を活用し、観光客や来島者向けの避難誘導標識を観光スポット並びに主要道路をメインに43か所に設置しました。設置場所選定については、





※質問・答弁は要約して掲載しています。

栗国村製糖工場宿舍の整備について

設置候補場所を選定後、区長や観光協会事務局長を加えた検討委員会を開催し、設置候補場所について協議し、選定しました。避難場所誘導については避難誘導標識の指示に従って避難します。

Q 質問

栗国村のサトウキビ振興に必要な労働力の確保のため季節工労働者の宿舍の整備が進められていますが、宿舍を作るにあたり予算規模、建設場所、施設内容、家賃、維持管理について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

栗国村製糖工場宿舍整備は、平成30年4月施行の沖繩製糖業体制強化対策事業により進めています。現在栗国村では基本計画及び基本設計に係る業務委託を進めている最中です。概算段階で申し上げます。予算規模は4億から5億となっております。建設場所については栗国村字東63番地の村有地に建設する予定で施設もその面

A 答弁 上原一宏

総務課長

検討を行い必要に応じて予算計上していきます。

積に合わせた内容で50人規模の個室タイプを建設することを予定しております。家賃や維持管理についてはまだ決定しておりません。

Q 質問

補助率はどうなっているか。また建物の維持管理を考えていくときに肝心な家賃を今から検討するのか。

A 答弁 新里親房

経済課長

補助率は国庫が8割村が2割となっております。家賃について、現在検討委員会でも検討しています。

Q 質問

建物を造ると維持管理等維持費が掛かってきますが、村内民宿と話し合っただけで冬場借りるといふことなど検討できませんか。

A 答弁 高良修一 村長

この事業は来年度までです。今後季節工の確保も難しい中整備が整っているとところへ行きたがっているところもあるようです。一応計画は建設するというところで進んでおります。

Q 質問

平成30年から行われている事業とのことだがどのように進んでいたのか。

A 答弁 新里親房

経済課長

平成30年度に基本計画、基本設計に関して補助金がありました。間には自前を進めています。

Q 質問

東63番地に建設予定とのことですが、季節工の方で使用しない期間について

では案を出し合っただけで、村大会等団体客が使用する場所にしてはどうでしょうか。一般の民宿の迷惑にならないような考え方で受け入れられるような施設についてはどうお考えか。

A 答弁 新里親房

経済課長

実際他市町村では9か月間の活用はなかなかできていないのが現状です。先ほどの案については検討委員会でも話が出ています。進めるにしても地元宿泊業者と調整をおこなう必要があるため、利用の仕方についての検討委員会なるものをつくって定めていくべきかと考えています。

Q 質問

建物をどのように利用

※質問・答弁は要約して掲載しています。

するか検討してから建設しなければいけない。検討委員会に民宿の方やいろいろな人を委員会に連れて意見を聞いて方向を決めた方がよいと思うが検討してもらえるか。

A 答弁 新里親房
経済課長

現在の検討委員会の構成について改善する方向で検討します。



城間 成弘 議員

移住定住促進・空き家対策事業について

Q 質問

栗国村の各字空き家軒数及び賃貸軒数について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

平成28年度に作成した「栗国村空き家等保全・活用基本計画」において空き家にみなされた物件は253件となっています。賃貸軒数については個人で契約していることが多く把握していません。

Q 質問

空き家等情報台帳登録への申込及び利用登録件数について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

登録への申込数については制度を策定した平成29年度から正式申込数は2件でございます。問い合わせは5件ほどありました。また利用についての申込は、電話で問い合わせを含めると15件程度となっております。

Q 質問

平成30年度から移住定住促進・空き家対策事業について事業内容の説明と進捗状況について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

平成28年度に栗国村空き家保全・活用基本計画後、平成30年度に栗国村空き家等対策計画を作成し、栗国村空き家等の適正管理に関する条例を策定しました。村は物件所有者に空き家等の適正管理について指導等が可能となりました。令和元年度に空き家改修ワークショップを開催し、空き家の有効活用について地域住民への意識向上を図る取り組みを実施しています。

みや方針について伺いたい。

A 答弁 高良修一 村長

コロナ禍が終息次第、空き家の有効活用についての地域住民参加型のイベント等を開催し意識向上を図る取り組みを行っていきます。また空き家等情報台帳登録数を向上するためにパンフレットの掲示や配布を継続的に実施します。

Q 質問

リフォームすればすぐに入居できるような空き家もありますが、空き家を改修する補助金などについて検討していますか。

A 答弁 上原一宏

総務課長

空き家バンクに登録する件数も少ない、また改修費がかなり掛かるうえ、個

人の財産でもあるので村としての対応は厳しいです。

Q 質問

村でできる範囲の補助金で上限を決めればよいと思います。補助金として出してその借りた方の家賃から回収する方法もあります。今後教員住宅建て替えの間住宅確保も必要となりますので空き家対策も進めた方がよいのではないですか。

A 答弁 高良修一 村長

調査を進めて検討します。

《要望》

空き家対策のメリットは農業、産業、観光関係等の人口の増加につながりますので、所有者にも協力をしてもらって事業推進をしていただきたい。

Q 質問

今後の移住定住促進・空き家対策事業への取り組み

新型コロナウイルス感染症に関するメッセージ

村民の皆様におかれましては、経験したことのない厳しい環境の中、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただき、ありがとうございます。

現在、沖縄県では緊急事態宣言が発令されていますが、感染者数の高止まりが続いております。

村民の皆様には引き続き、感染防止の基本対策を徹底した「新しい生活様式」に基づく行動の定着・実践をお願い申し上げます。

村議会といたしましても、行政と連携・協力して拡大防止対策の一層の推進を図り、村民の皆様が安全で安心して暮らせるよう取り組んでまいります。

粟国村議会議長 山城 雅雄

議会の動き

4月	8日	粟国小中学校入学式（議長）
	23日	沖縄振興拡大会議web会議（議長）
	28日	議会運営委員会
	30日	令和3年第4回粟国村議会臨時会
6月	8日	議会運営委員会
	10日	全員協議会
	14～15日	令和3年第5回粟国村議会定例会
7月	1日	オートキャンプ場オープンセレモニー（議長、議員）
	12日	県産品優先使用の要請（議長）
	15日	新庁舎地鎮祭（議長、副議長） 広報委員会
	26日	県土木建築部との行政懇談会（議長） 広報委員会



オートキャンプ場オープンセレモニー



県産品優先使用の要請



新庁舎地鎮祭

表紙の題字と写真をお寄せください

題字（議会だより）と写真を募集しています。

連絡先：議会事務局

電話：988-2222 FAX：988-2281

Mail：gikai@vill.aguni.okinawa.jp



議会傍聴について

9月定例会は、9月21日（火）開会予定です。

日程が決まり次第、防災無線でお知らせします。

【編集後記】

3年間議会だよりを発行できず、村民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

今年4月から議会広報調査特別委員会を立ち上げました。村議会の活動をお知らせするため、本会議での審議結果や議員の質問の要旨などを載せた「議会だより」を今後、毎定例会後に発行してまいります。議会だよりを通して、村民と議会が一体化できるよう努力していきたいと思っておりますので、「村民の声」を議会にお寄せください。お待ちしております。

議会広報調査特別委員会
委員長 城間 成弘
副委員長 赤嶺 眞知子
委員 小橋川 聡